

キャラクター名 ヒビキ・カナデ(奏 響綺) プレイヤー名  

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	1
サポートクラス	アコライト	Lv.1:	アコライト	性別	女性
称号クラス				年齢	15歳
種族	アーシアン			境遇	不明
出自 (効果)	自由			目標	大願成就

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	8	9	9	9	9	9	9
ボーナス	2	3	3	3	3	3	3
クラス修正	0	2	0	2	0	2	0
他修正							
能力値	2	5	3	5	3	5	3

HP	30
MP	33
フェイト	6

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	スタッフ	至近	-1	2	0	1	0	0	0
左手									
頭部	ハット					1			
胴部	レザージャケット					4			-1
補助									
装身具	聖印								
能力値			5	0	3	0	5	6	7
スキル						2	2		
その他									
総計(右)			4	2					
総計(左)					3	8	7	6	6
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	5			5	+ 2 d
アイテム鑑定	5			5	+ 2 d
魔術判定	5			5	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
バックパック	
HPポーション×2	
MPポーション×3	
毒消し×2	
冒険者セット	
アクセサリ (スマホ相当)	

現在重量： 13      所持金： 30      預金・借金：      最大重量： 13

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：事故	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果：	【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のみ現代アイテムの価格が1%にする							
クイックヒール	1	5	イニシアチブ		自身	自動成功	1/30	
効果：	ヒールと同時。イニシアチブにヒールを使用							
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術	-	
効果：	HP回復[3d+CL*3]点							
ホーリーウェポン	2	4	メジャー	20m	単体	魔術	-	
効果：	対象の武器攻撃+[SL*3]							
メディック	1	3	ヒール等	-	自身	自動	-	
効果：	HP回復効果+[SL+1]d							
加チャ：E西方	1							
効果：								
マジカルハーブ	1							
効果：	MPポーション×3							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

日頃はドライを装っているが内心は素直である。  
 学生/劣等生 一身体的ハンデと諦観から学業にはあまり乗り気でない  
 大切 ー 栄光の時……それでも、みんなで勝ち取った運動会の優勝は嬉しかった。

約3年前にエリンに転移してきたアーシアンの少女。転移理由も状況も不明で、グランフェルデン付近の森で発見され、神殿に保護された。もともとは身体が不自由で人生の何もかも諦めていたが、エリンへの転移の際にどういわけか身体の不自由は解消され不思議な力(後にアコライト系の素養と判明)を宿すように。その影響が髪や目の色なども変異している(元々は薄めとはいえ日本人らしい色)。

転移前よりは多少明るくなったとはいえ、基本はクール且つドライに対応…しているように見えてその実素直で天然。ついでに言えばチョロい。元の世界への未練は薄く、むしろ色々な柵から解き放たれた現在の状況を謳歌してすらいる。そのため、帰りが他のアーシアンと比べて変わり者扱いもされているのだが。

普段は(ギルドを組んでないこともあり)竜の骸骨亭で日雇いのウェイトレスをしたり、単身でフィールドワークに出ている。名前についてだが、どちらが名前前でどちらが名字なのか分りにくいのだが、本人としては持ちネタとして気に入っている。(カナデが名字)

PC②用ハンドアウト  
 コネクション：アイナ・コガ 関係：庇護  
 キミはグランフェルデンで、迷子になっていたアイナという少女を保護した。  
 彼女はアーシアンであり、こちらに召喚されてまだ日が浅らしい。  
 軽い気持ちで、迷子のアイナを竜の骸骨亭へ送り届けることにしたが、その時はまだ、彼女と共に冒険に出かけることになるとは思っていなかった。